

愛知県犬山市（所在地：愛知県犬山市）

事業名

“であい・ふれあい・まなびあい”に向けた新たな公民館講座の展開

事業の趣旨・目的

- ・これまで生涯学習活動のため実施してきた公民館講座について、障害者も参加しやすい仕組みづくりを行い、内容を拡充する。
- ・本事業の実施及び横展開を元に、公民館が共生社会の実現に向けた活動を実施できる施設へと変化していくことを目的とする。

事業実施体制・連携先

連携協議会の構成員：南部中学校教頭、文化協会会長、音楽文化協会会長、NPO法人にこっと事務局長、名古屋芸術大学教育学部教授、市心身障害児(者)父母の会会長、市社会福祉協議会、市障害者支援課

委託先：名古屋芸術大学、NPO法人いぬやまe-コミュニティーネットワーク

主な対象

すべて（18歳以上の市内在住者）

活動分野

文化芸術/その他（ICT）

事業の取組内容

・アート分野については、名古屋芸術大学から講師を招き、染料を使ったクリスマス・タペストリー制作と、毛糸や布を使いタペストリーを飾るオーナメント制作を全9回講座で実施した。12月から2月には、講座で制作した作品を南部公民館 1階にある市民ロビーに展示し、生涯学習サークルの活動や発表会で来館する人達にこの活動を周知した。また、12月には受講者同士の交流会を公民館で実施し、講座の振り返りや、講師からの講評、受講者の制作発表を行った。

また、この活動を多くの人に知ってもらうため、講座での活動の様子をまとめた動画を作成し、オンライン展示会を実施した。公民館にとどまらず犬山市の主要な駅近くにある公共施設（犬山市民交流センター）で開催された障害者作品展「ひだまり作品展」にも講座で制作した作品を出展し、広く成果発表を実施した。

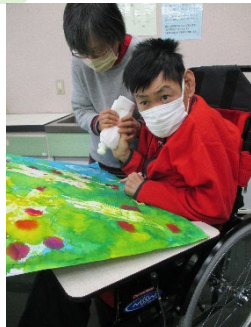
・ICT分野については、NPO法人いぬやまe-コミュニティーネットワークに講師を依頼し、デジタルアート講座を全5回講座で実施した。パソコンのPowerPointと画用紙を使い、季節のイラスト入りカレンダーを制作した。デジタルと手作業を組み合わせることで、パソコンの基本操作を学びながら創造性を広げる活動を行った。

・公民館講座については、難聴の方がヨガ講座に参加するなど、健常者と障害者がともに生涯学習活動を行った。

活動の様子



↑オーナメント制作の様子



↑タペストリー制作の様子



↑デジタルアート講座の様子

その他

【令和7年度オンライン作品展】

<https://www.inuyama.net/kouminkan/2025.html>

【令和7年度 開催実績】

- ＜前期講座＞ 9講座（受講者数：114名 うち、障害者0名）
- ＜後期講座＞ 8講座（受講者数：85名 うち、障害者1名）
- ＜アート講座＞ 1講座（受講者数：6名 うち、障害者6名）
- ＜ICT講座＞ 1講座（受講者：8名 うち障害者8名）